

# 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	ランダムサンダー EWS-220R		お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1年
お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話			
販売	住所 店名			

※上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
    - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
    - (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
    - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - (ニ) 本書のご提示がない場合。
  - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談下さい。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存しください。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。

発売元



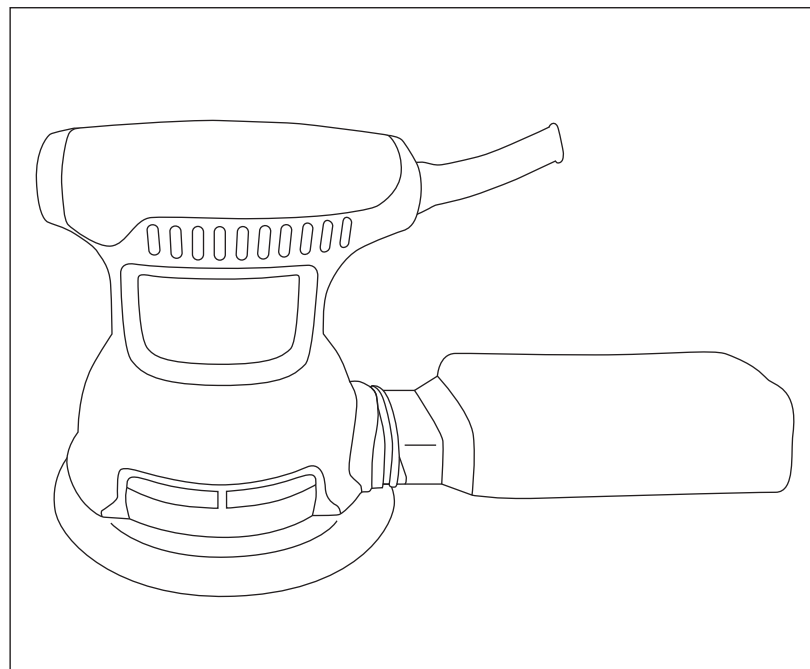
藤原産業株式会社

情報サービスセンター：〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1 Tel.0794-86-8200(代) Fax.0794-83-5160  
近畿支店：〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1 Tel.0794-86-8210(代) Fax.0794-83-5160  
中部支店：〒473-0902 愛知県豊田市大林町17丁目7-16 Tel.0565-25-2227(代) Fax.0565-25-2239  
九州支店：〒841-0056 佐賀県鳥栖市蔵上1丁目220 Tel.0942-81-2307(代) Fax.0942-81-2308  
鹿児島営業所：〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目22 Bayside marina 101号 Tel.099-285-1748(代)  
広島営業所：〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目25-11 Tel.082-875-7211(代) Fax.082-850-0311  
東京支店：〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目19-9 Tel.048-268-3939(代) Fax.048-268-9191  
熊谷営業所：〒360-0216 埼玉県熊谷市西野68-1 Tel.048-577-3292(代) Fax.048-577-3275  
札幌営業所：〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通15丁目8番36号 Tel.011-374-5528(代) Fax.011-374-5529  
仙台営業所：〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在2丁目15番地の1 Tel.022-287-5739(代) Fax.022-287-5766  
神奈川営業所：〒243-0206 神奈川県厚木市下川入867-1 アロードリーム1階 Tel.046-265-0365(代) Fax.046-265-0022  
金沢営業所：〒921-8066 石川県金沢市矢木三丁目256 Tel.076-240-3630(代) Fax.076-240-3515

E-Value

# ランダムサンダー EWS-220R

## 取扱説明書



このたびはランダムサンダーをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは必ず保存してください。

# 目次

1. 安全にご使用いただくために 特に注意していただきたいこと	3
2. ランダムサンダー使用上のご注意	4
3. 延長コードのご使用について	4
4. 部品の名称	4
5. 用途	5
6. 特長	5
7. EWS-220Rの仕様明細	5
8. 付属品の明細	5
9. 組立方法と調整方法	6
10. ダストバッグの取り付け	6
11. サンディングペーパーの取り付け方法	6
12. ランダムサンダーのご使用方法	7
13. 保守、点検、修理について	7
14. 保証書	8

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「警告」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
- お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

## ！警告

### 1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業をするときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- ※作業中、本機工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

### 2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ※ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- ※暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具モーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- ※可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業者以外は近づけないで下さい。又、作業者以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- ※作業場の近くに作業者以外の人がいたり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気が多い場所では使用しないで下さい。・感電の恐れがあり大変危険です。

### 3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- ※表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となり、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電スイッチが設置されていることを確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をして下さい。
- 電源に電源プラグを差し込み前に本機のスイッチを切ってください。
- ※スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に動作するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認下さい。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店に修理を依頼して下さい。
- ※ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
- ※試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないで下さい。
- ※規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のごときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いて下さい。
- ※スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等を行いますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。
- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
- ※異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
- ※コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換してご使用下さい。
- 工具（スバナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
- ※工具を本機や近所に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用しないで下さい。
- 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
- ※不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
- ※能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

### 5. 手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用下さい。
- ※使用後よごれたままで温度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用下さい。
- ※切れ味が悪いと仕上がりが悪くなるばかりでなく、モーターに負担が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的な点検をして下さい。
- ※修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入れをしてお客様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

## ランダムサンダー使用上のご注意

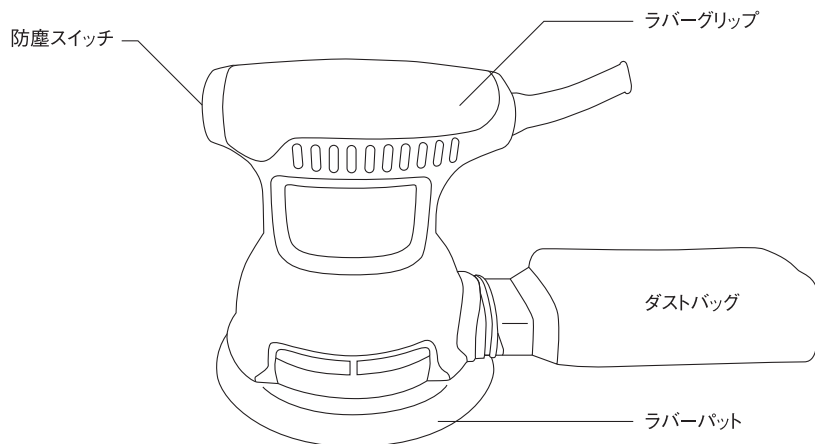
- 本機の定格電圧は100Vです。間違えて200Vに差し込んで使用しますと、回転が非常の高速となり、機体が破損するおそれがあります。
- ご使用前に本機の点検をおこない、ネジのゆるみがありましたら締めつけてください。万一、ヒビ割れ、破損等がありましたら修理に出してください。
- ラバーバットへのサンディングペーパーの取り付けはマジックテープ式になっています。取り付けるときには、センターを合わせて全面を強く押しつけてください。
- (注)ラバーバットの取り付け面には、必ずサンディングペーパーを取り付けてご使用下さい。ラバーバットのままで研磨しますと、研磨具の取り付けができなくなります。
- 長期間使用しますとラバーバット、サンディングペーパーのマジックテープが弱くなりますので、新しいものと交換してください。
- 本機に研磨具を取り付けて研磨する材料に押しあてますと、低速回転となり、振動にかかります。
- 本機をご使用のときは、安全のため長袖、長ズボン、手袋、保護メガネ、マスク等を着用してご使用ください。
- 回転時には回転部を顔や身体に近づけないように注意し、周囲にも人を近づけないでください。
- 研磨作業をするとき、水や研削液を使用しないでください。感電の恐れがあり、危険です。
- 本機は絶対に水洗いしないでください。
- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご使用ください。

## 延長コードのご使用について

- 延長コードは電流が流れるのに十分な太さのもので、できるだけ短いコードをご使用ください。
- 下記の表はコードの太さ(導体公称断面積)と最大の長さです。(参考)

コードの太さ(m)	最大の長さ(m)
1.25	10
2	25
3.5	30

## 部品の名称



## 用途

- 木工製品、金属製品、プラスチック製品などの研磨作業
- 塗装はがし
- 金属製品の錆おとし

## 特長

- 偏心運動十回転運動により、スピーディで美しい研磨作業ができます。
- 集塵機能が付いているため、快適に作業ができます。

## EWS-220Rの仕様明細

形式	EWS-220R
使用電源	単相交流100V
定格周波数	50/60HZ
全負担電流	2.4A
消費電力	220W
無負担回転数	12500min <sup>-1</sup>
ラバーバットの外径	122mm
研磨具の外径	125mm
本体質量	約1.3kg
コードの長さ	約2m
定格使用時間	30分
絶縁方式	二重絶縁構造

## 付属品の明細

付属品の名称	入数
サンディングペーパー # 80	2
サンディングペーパー # 120	2
サンディングペーパー # 240	2
ダストバッグ	1

(別売品)

商品コード	品名	サイズ	番手	枚数
360721	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 60	5枚入
360732	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 80	5枚入
360743	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 120	5枚入
360754	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 180	5枚入
360765	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 240	5枚入
360776	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 320	5枚入
360787	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	# 400	5枚入
360798	ランダムサンダー用ペーパー	125mm	セット	5枚入

※消耗品の付属品(別売品)については、販売店にご相談ください。

## 組立方法と調整方法

**警告** 組立の前にスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いて作業してください。

### ■ラバーパットの取付、取りはずし方法 (図1参照)

※ラバーパットは4本のネジで回転板に締め付けてあります。

※ラバーパット4本のネジをゆるめると取りはずすことができます。取付は逆の方法でおこなってください。

(注)ラバーパット固定ネジがゆるんでいますと回転時に、研磨する面にキズをつけることがあります。使用前にご確認の上、ゆるんでいましたら強く締めつけてください。

## ダストバッグの取り付け

■ダストバッグの溝と本体取り付け口の溝を合わせて、上からかぶせるようにセットしてください。カチッという音がするまでしっかり取り付け てください。(図2参照)

## サンディングペーパーの取り付け方法

**警告** 取付前にスイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて作業をしてください。

### ■サンディングペーパーの取り付け方法 (図3参照)

※サンディングペーパーとラバーパットに穴があいています。穴を合わせて取り付け てください。穴が合わないとう吸収効果が得られません。

※サンディングペーパーの裏面にマジックテープがついていますので、ラバーパットに押しつけるだけで取り付けられます。

(注)サンディングペーパーの取り付けは、センター合せをして全面を強く押しつけるように正確にセットしてください。センターがずれたり、接着が不十分なときは、回転時に飛ぶおそれがあり危険です。

■とりはずしは、サンディングペーパーの端をつかんで引きはがしてください。

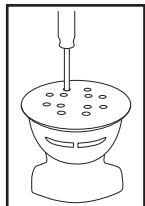


図1

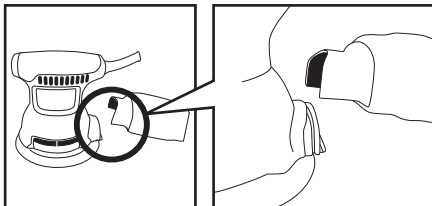


図2

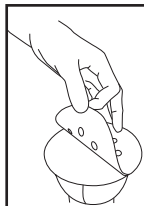


図3

## ランダムサンダーのご使用方法

### ■スイッチの操作方法

**警告** 電源にプラグを差し込む前にスイッチが切れていることを必ず確認してください。

※スイッチは (I) 側を押すと入ります。(O) 側を押すと切れます。(図4参照)

### ■研磨方法

**警告** 研磨作業をするとき、水や研削液は使用しないで下さい。感電の恐れがあり危険です。作業台や材料の上に置いた状態でスイッチを入れな いてください。けが、事故の原因となります。

(注)ご使用のときは加工面に研磨具を軽くあててご使用 ください。強く押しつけますと回転が低下し、作業能率が低下します。又、モーターの焼損につながります。

■スイッチを入れ、モーターの回転が完全に上昇し、安定しましたら材料に当ててください。

■作業方法はサンディングペーパーを加工面に軽くおしつけ、一定のスピードで円をえがくように移動させて下さい。

(注)ラバーパットには必ずサンディングペーパーを取り付けてご使用 ください。ラバーパットの取り付け面で研磨しますとマジックテープの接着ができなくなります。

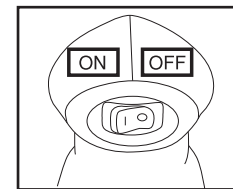


図4

## 保守、点検、修理について

■本機を最高の状態で、安全にご使用いただくために、常に保守、点検をしてください。

■保守、点検、修理をする前に必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

■磨耗したサンディングペーパーは作業能率が低下しますので、早目に新しいものと取りかえてください。また、マジックテープの接着力が弱くなったときにも、新しいものと交換してください。

■各部の取り付けネジがゆるんでいないか、各 부품のヒビ割れ等ないか、点検をしてから使用してください。万一ネジがゆるんでいたら締めつけ、ヒビ割れ等の破損がありましたら修理に出してください。

■作業が終わりましたら、本機のダストバッグのゴミを捨て、清掃をして、湿気の少ない場所に保管するようにしてください。特に、お子様の手のとどかない場所を選んでください。

※本機についてのお問い合わせ、修理等につきましては、販売店までご連絡ください。